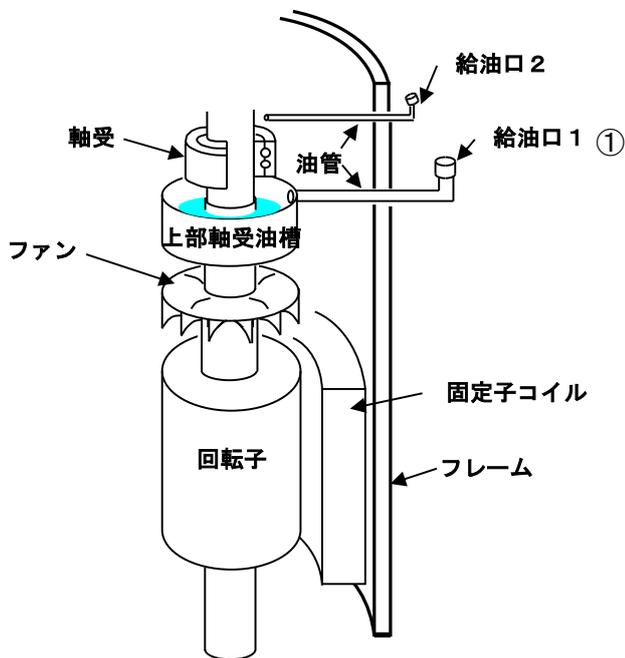


事象発生 の 推定メカニズム

1. 据付時（通常時）の状態

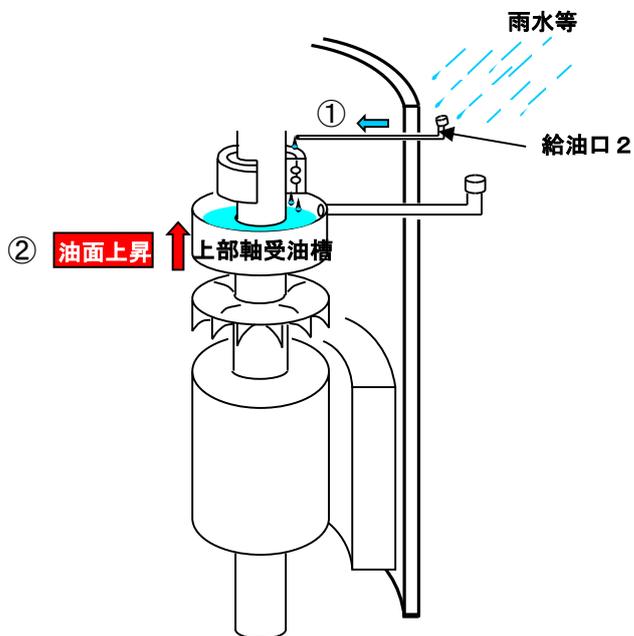
- ①給油口1から潤滑油の注油を実施
- ②電動機の回転により上部軸受油槽の油が軸受に供給される



電動機内部のイメージ図

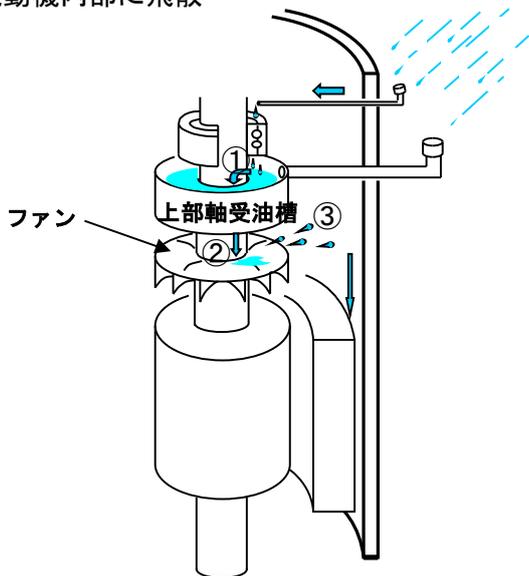
2. 雨水等の浸入

- ①給油口2の蓋が締め付け不足および先端部にシールテープが巻かれていない状態であったことから、雨水等が蓋の隙間から少しずつ浸入
- ②浸入した雨水等が上部軸受油槽に溜まり、油面が上昇



3. 上部軸受油槽からの混合水があふれ

- ①油面上昇により、上部軸受油槽から雨水等と油の混合水があふれ出る
- ②電動機の軸を伝った混合水がファンの上面に溜まる
- ③電動機の起動によりファンが回転し、混合水が電動機内部に飛散



4. 錆が発生し、短絡・地絡が発生

- ①飛散した混合水がフレームを伝い、下部へ流れる
- ②混合水により電動機内部に錆が発生
- ③固定子コイルに水と錆が付着したことによりコイル表面の絶縁性が失われ、短絡・地絡が発生
- ④当該ポンプ自動停止

